

吉川シルバー 安全新聞

安全・適正就業強化月間 全シ協統一スローガン

「声掛けは仲間を守るいのち綱」

自転車編

交通安全のススメ

近年、私たちの生活に欠かせない移動手段として、自転車の利用が増えています。一方で、交通量の増加や高齢化の進展に伴い、自転車に関係する事故も全国的に増加傾向にあります。地域の安全を守るためには、利用者一人ひとりが正しい知識を持ち、安心して走れる環境づくりを進めることが重要です。

2026年
4月より

自転車にも交通反則通告制度(青切符)が適用

■交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)とは

交通反則通告制度とは、交通違反をした場合の手続を簡略化するための仕組みです。一定期間内に反則金を納めると、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けずに事件が処理されます。この時、発行される交通反則通告書がいわゆる「青切符」と呼ばれます。

自転車違反件数ランキング (交通反則通告制度導入後1か月)

自転車に対する交通反則通告制度導入後1月間の青切符による告知件数：2,147件

【1位】一時不停止	(846件・約40%)	反則金：6,000円
【2位】携帯電話使用	(713件・約33%)	反則金：12,000円
【3位】信号無視	(298件・約14%)	反則金：6,000円
【4位】しゃ断踏切立入	(156件・約7%)	反則金：7,000円
【5位】通行区分違反(右側通行)	(63件・約3%)	反則金：6,000円
その他	(71件・約3%)	



自転車

交通

ルール



クイズ

クイズ



Q1 歩道に歩行者がない場合、自転車は運転者の年齢や道路標識等の有無にかかわらず、歩道を通行できる。

Q2 自転車が路側帯を通行する場合は、どちら向きで通行しても構わない。

Q3 自転車で、車道の右側を通行した場合でも違反にならない。

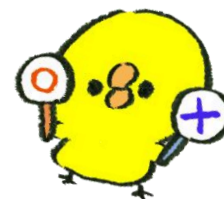
Q4 自転車は軽車両なので、歩道を通行している場合でも歩行者用信号機ではなく車両用信号機に従う。

Q5 自転車横断帯のある交差点を自転車で横断する際は、自転車横断帯を進行しなければならない。

Q6 夜間、自転車で商店街等の明るいところを走行する場合、ライトなしで走行することができる。

Q7 自転車に乗ったままで、雨の日傘を差したり、リード(ひも)を持って愛犬を散歩させたり、携帯電話で通話することは違反である。

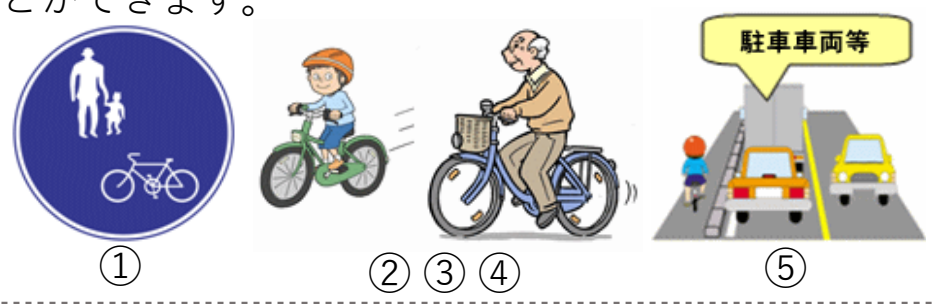
Q8 自転車が歩道でベルを鳴らしながら走行し、進行方向の歩行者をよけさせていることは違反である。

正解は
次の
ページ

Q1 正解は×

道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられていますので、歩道と車道の区別のあるところは、原則として、車道の左側に寄って通行しなければなりません。
ただし、以下1～5の場合自転車で歩道を通行することができます。

- ① 道路標識等で指定された場合（都内歩道の約6割）
- ② 運転者が13歳未満の児童、幼児場合
- ③ 運転者が70歳以上の高齢者の場合
- ④ 運転者が一定程度の身体の障害を有する場合
- ⑤ 車道又は交通の状況からみてやむを得ない場合



Q2 正解は×

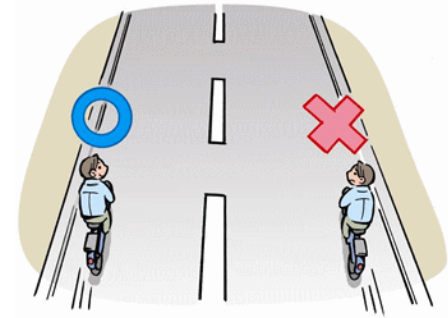
自転車は、車道を通行する場合は、左側を通行しなければなりません。
また、路側帯を通行する場合でも、左側部分に設けられた路側帯を通行し、歩行者の通行を妨げないような速度と方法で通行しなければなりません。
歩道を通行する場合はどちらの向きで通行しても構いませんが、歩道の中央から車道寄りの部分を徐行しなければならず、歩行者の進行を妨げることとなるときは一時停止しなければなりません。



Q3 正解は×

自転車で、車道の右側を通行した場合は、通行区分（右側通行）違反に問われることとなります。
車道の右側通行は大変危険ですので、必ず左端を通行するようにしましょう。

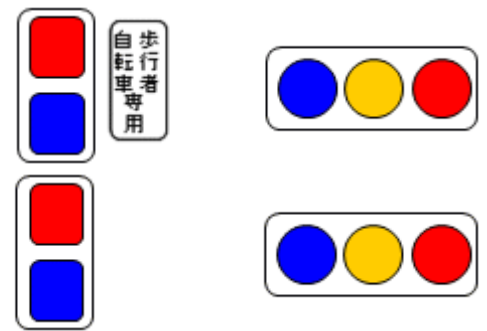
罰則：3ヵ月以下の拘禁刑又は5万円以下の罰金



Q4 正解は×

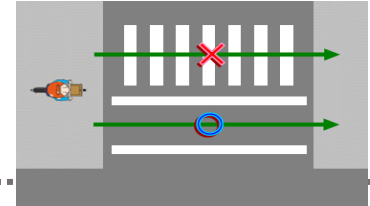
車両用信号機と歩行者・自転車専用信号機が設置されている場合
車道・歩道の通行に係らず、いずれも歩行者自転車専用信号機に従ってください。

車両用信号機と歩行者用信号機が設置されている場合
車道を通行している場合は車両用信号機、歩道を通行している場合は歩行者用信号機に従ってください。



Q5 正解は○

近くに自転車横断帯があれば、横断歩道ではなく自転車横断帯を通行してください。



Q6 正解は×

ライトをつける必要があります。
東京都道路交通規則第9条に軽車両にあつては、白色又は淡黄色で夜間、前方10メートルの距離にある交通上の障害物を確認することができる光度を有する前照灯をつけなければならないと定められています。



Q7 正解は○

自転車に乗ったままで、雨の日に傘を差したり、愛犬を散歩させたり、携帯電話で通話することは物を持つことで片手運転になったり、犬に引っ張られて操作上の安定を失うことになるため違反となります。



Q8 正解は○

道路交通法で「車両等の運転者は、法令の規定により警音器を鳴らさなければならないこととされている場合を除き、警音器を鳴らしてはならない。ただし、危険を防止するためやむを得ないときはこの限りでない。」と定められています。

